

林じゅんニュース



2018年1月21日
No.39

日本共産党岡山市議団
岡山市北区大供 1-1-1
tel 086-803-1707
fax 086-234-9388

林じゅん



高島幼稚園

園児の安全が後回し

市は、二十九年度中には全ての市立保育園と幼稚園を耐震化する方針でした。

しかし高島幼稚園の耐震化が年度中には困難な状況です。

市は、地域や保護者が求めてきた幼稚園の移転を放置してきました。そうしておきながら市立幼稚園の廃止と民間こども園を進めようとして、地



耐震化が遅れている高島幼稚園

域に難しい意思決定を押し付けたためです。

耐震化の遅れや廃止・民営化について、地域に意思決定や責任を丸投げすることは許されません。

岡山駅周辺

受動喫煙防止が前進

日本共産党岡山市議団は、岡山駅周辺での受動喫煙防止の強化を求めました。

十一月議会での代表質問に対し、市は「改修と移設をする」と答弁しました。

そして、東口のバス停付近の喫煙所は開口部を減らす改修が行われ、西

他の地域でも耐震化や新築と引き替えのようにしてこども園を推進しています。

園児の安全を後回しにして、市立園の統廃合ありきでこども園を進めるべきではありません。

口の喫煙所は人通りが少ない方へ移設されました。

一定の改善は進みましたが、ただし、信号待ちの人

に煙が流れる噴水付近の喫煙所はそのままですし、東口バス停付近の喫煙所はもつと壁を高くする

など、周辺への煙を少なくする構造にすべきです。

生活保護

引き下げには反対

岡山市の平成二十四年度～二十八年度の生活保護の世帯数の変化の内訳を見ると、母子世帯も傷病・障害世帯も単調に減少しています。

その他世帯は横這いです。失業した「働ける人」も含んではいますが、働くより生活保護が楽、という受給者が増えている状況ではありません。

高齢者世帯だけが千世帯ほど単調に増加しています。

生活保護世帯の増加の中身は高齢世帯の増加です。年金が十分ならば生活保護を受給しなくてもいい世帯です。

安倍政権は、生活保護を引き下げようとしています。

「アベノミクスで我が国の最低限度の生活水準は

下がりました」と政府が認めたようなものですが「どうとう安倍政権が素直になった」ということではすみません。

保護基準額以下のお金で切り詰めて暮らしている人はいます。

しかし国が決めた最低限度より生活水準が低い人がいるなら、その生活を引き上げるのが国の責任です。

生活保護の引き下げは、国民生活全体の引き下げに繋がります。

貧しい社会保障や雇用環境に苦しむ人をますます追い詰める生活保護の引き下げに反対です。

市政報告会

2月	1月
10日(土)	20日(土) 15時
13時半	御津ふれあいプラザ
富山公民館	21日(日) 10時
	岡輝公民館
	25日(水) 18時
	百花プラザ